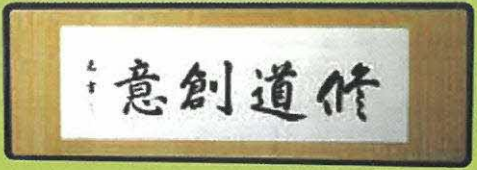


工窓会報



校訓 選定者 中村 元先生

会長挨拶

工窓会会長 田中正彦

今年こそみんなが集まって

親睦を深めましょう



令和五年（土）午後四時から工窓会本部総会
 度に入り、
 会員の皆様
 様には、お
 元氣でお過
 ごしのこととお慶び申し上げます。
 工窓会の活動がコロナの感染拡大に
 よって、本部をはじめ各支部の活動
 がほぼ中止となつて三年が過ぎまし
 た。ご承知の通り、この五月八日か
 らは、第二類から第五類へと感染症
 の位置づけが季節性のものへと移行
 されました。よって日常の生活や経
 済活動も、ある意味でコロナ前の環
 境へと大きく近付いたように思いま
 す。新年度に入つて、学校において
 も二百名を超える新入生を受入れ、
 それぞれが元氣よく学業に励んでく
 れています。卒業生会である私たち
 工窓会も、たくさんの卒業生と共に
 母校を思い、また母校の更なる発展
 のため、心一つに会の活性化をした
 いと思つています。来たる七月一日

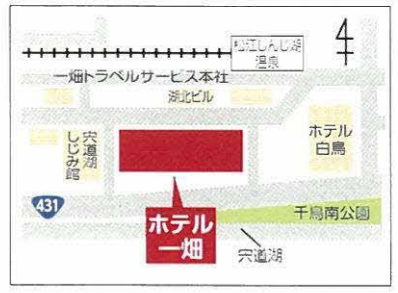
昨年、工窓会館の建物及び周辺、
 そして庭園の整備が無事に完了しま
 した。今までと大きく変わり、生徒
 たちが活動の拠点として使える素晴
 らしい環境が出来たと思つていま
 す。機会を作り、どうぞ学校訪問と
 合わせ、工窓会館をご覧いただけま
 すと嬉しく思います。
 最後に各支部の総会の日程を決め
 ていただき、久しぶりに会長として
 お邪魔させていただきたいと思つて
 います。そして工窓会の発展と合わ
 せ、母校松江工業高等学校の更なる
 発展を願ひ挨拶とさせていただきます
 ます。ありがとうございました。

工窓会 総会

令和5年7月1日(日) 午後4時から 今年も「ホテル一畑」ですよ!

お誘いあわせの上、多数の皆様のご出席をお願い致します。

- 懇親会 総会終了後
 - 会費 5,000円
 - 会場 ホテル一畑 (松江市千鳥町 30 TEL 0852-22-0188)
- 工窓会総会に関するお問い合わせ
 松江工業高校 (代) 0852-67-2121 担当: 山田



集まれ! 同志!

平成30年度卒 (平成31年3月) 以降の卒業生は、本年会費は無料です。是非参加してください。

ゴルフコンペの お誘い

- 日時 7月2日 (日) 8:30スタート
- 場所 出雲空港カントリークラブ
- 申込先 さんびる本社 TEL 0852-26-0335 担当: 福島・曳野





工窓会員の皆さまには、日頃より本校の発展のため御支援、御協力をいただき、心より感謝申し上げます。本年度より校長として松江工業高校に勤務させていただくこととなりました。

五年前まで七年間（全日制教諭三年・主幹教諭一年、定時制副校長三年）勤務しておりましたが、新たな気持ちで松江工業高校生育成のため尽力する所存でございますので、今後とも一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が流行して三年がたち、この五月八日より、五類感染症への移行となり、ようやく教育活動が制約の少ない状態で行うことのできる時代へと変化が起きてまいりました。今年度も四月当初の入学式では、在校生の参加

を見合わせ、代表者のみとし、来賓の参加も見合わせましたが、五月に行われた生徒総会では、全学年が体育館に集まり、四年ぶりに対面で実施することができました。PTA活動においても保護者の方々と共に対面でPTA総会や、役員会等を実施しているところです。日々、通常の学校教育活動が進み、学校の平静と子どもたちの活気を取り戻しています。

さて、島根県教育委員会では、新型コロナウイルス感染症の五類感染症への移行後の学校教育活動について、単にコロナ禍以前の姿に戻るのではなく、これまで制限されてきた学校活動のうち、真に必要なものを回復させるとともに、GIGAスクール構想の下で生み出されてきた多様な教育実践の工夫を取り入れることにより、新しい学びのあり方へと進化を図っていくことが重要であると見解を出しています。本校においても、生徒一人一台端末（一・二

年生全員、来年度は全学年所有）、教員指導用端末といったハード面の整備からなる、ICT活用授業やリモート授業、テストへの導入など、新たな授業形態を模索し、子どもたちの学びを幅広く支援し、個々のスキルアップを目指していきたいと思っております。

今年度から、校訓である「修道創意」のもと、新たに「凡事徹底（時を守り、場を清め、礼を正す）」、「日々改善（大きな目標、小さな目標）」を掲げ、今の時代、これからの時代だからこそ、大切な心、思慮を育成することに教職員一同、一致団結し教育活動に邁進していく所存です。

工窓会員の皆さまがますます活躍されますこと、ご健康でありますことをご祈念申し上げますとともに、今後の後輩たちに温かいご声援をいただきますようお願いいたします。



社会経験を母校・島根の工業教育に生かしませんか！

社会的実務経験※1により島根県の工業教員採用試験を受験できます

- ※1 工業（電気・機械・建築）に関する社会的実務経験（高専・短大・大学卒、大学院修了の方は概ね3年以上、高卒の方は概ね5年以上）を有する方。
- ※2 ※1以外にも、大学（電気・機械・建築）の正規の課程を卒業（見込み）の方で、一定の条件を満たされる方は、高等学校教諭普通免許状（工業）をお持ちでない方でも、受験可能です。
- ※3 要項等の採用試験情報は、島根県教育委員会（学校企画課）のホームページをご覧ください。



工窓会員のみなさまには、日頃より本校の教育活動に格別のご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本年より本校全日制課程から定時制課程に異動してまいりました。生まれも育ちも古志原で、玄関を開けると目の前には工業高校が見えるという環境に住んでおります。全日制課程では三回の勤務で通算二十七年務めさせていただきました。定時制課程では新たな気持ちで鋭意努力する所存でございますので今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の五類感染症移行に伴い、三年にわたり影響を受けてきた学校における教育活動も少なからず変化が起きることが予想されます。生徒が安心して

て充実した学校生活を送ることができるよう、積極的な取組をしながら活発な教育活動ができるよう努めて参ります。

去る三月には、全日制課程一七五名、定時制課程七名の卒業生が工窓会員の一員に迎えていただきました。毎年県内外より多くの求人を受け、本校卒業生への期待を感じ取っています。特に県内企業への就職率はここ数年高い数値で推移しており、一昨年進路指導主事を務めていた際には地元企業の方と話す機会も多く、たくさん卒業生が地元産業の担い手として、活躍している話を聞く機会が多くあり、大変うれしく思っております。そして四月十一日には全日制課程二二一名、定時制課程八名の新入生を迎えました。これからの高校生活において「生きる力」を育み、地域産業を担うスペシャリストの育成を進め見守っていく所存です。

高校での新学習指導要領も二年目

を迎え、本校でも「社会に開かれた教育課程」に基づき学校づくりに取り組んでいます。コロナ禍により新しい生活様式への転換が求められてきました。この変化を前向きに捉え自らが「選び、学び、夢を叶える」高校づくりを推進します。本校定時制課程におきましても、学校・家庭・地域が目標を共有し協働を図りながら更なる魅力ある学校づくりを目指しております。就業と学業の両立という定時制の特長が生徒も大人も共に学び続ける、対話的・探究的な高校づくりを生かせると感じています。

最後になりましたが、工窓会のみならずのご発展と会員の皆様のますますのご健康とご活躍をご祈念申し上げますとともに、今後とも温かいご支援を頂きますようお願い申し上げます。



島根県公立高校の推薦入試が2025年度から新制度

推薦入試が2025年度入学生から自己推薦による新方法に刷新されます。生徒は従来必要であった各中学校長の推薦が不要になり、各自が志望理由書を提出すれば受験可能となります。

	現行の推薦入試	2025年度からの推薦入試
中学校長の推薦	必要	不要
推薦入試の実施	実施していない学校・学科は受験できない	全ての全日制学校・学科で実施 (通信制、定時制を除く)
受験の機会	推薦入試を受けられない生徒は 受験の機会が一般入試の1回のみ	一般入試を含めると2回の受験機会がある

これを機会に松江工業高校への受験をご子息に是非勧めてください！

令和4年度進路状況

(1) 科別進路状況(人)

区分	建築都市工学		電子		電気		情報技術		電子機械		機械		計	合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
学校紹介	8	3	24		24		14	1	13		21		104	4	108
縁故自営		1									1		1	1	2
公務員	5	1					2	1			2		9	2	11
自己開拓							1						1		1
未定															
進学	7	3	8	2	3		15	4	17	2	11		61	11	72
未定							1						1		1
計	20	8	32	2	27		33	6	30	2	35		177	18	195

(2) 地域別就職状況(人)

区分	建築都市工学		電子		電気		情報技術		電子機械		機械		計	合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
県内	5	2	15		13		11	1	12		15		71	3	74
県外	関東	2	1	2		2		1			1		8	1	9
	中部									1			1		1
	近畿	1		3		1					1		6		6
	中四国			4		8		2			4		18		18
	その他														
小計	3	1	9		11		3		1	6		33	1	34	
計	8	3	24		24		14	1	13	21		104	4	108	

令和4年度 就職先一覧

科	建築都市工学科 (K)	電子科 (D)	電気科 (E)	情報技術科 (J)	電子機械科 (F)	機械科 (M)
県内	(有)いっしょに子育て研究所 (株)オフィスヴァルト (株)神谷鉄筋 山陰クボタ水道用材(株) (株)中林建築設計事務所 西山塗装 原田トレーディング(株) まるなか建設(株)	I-PEX島根(株) (株)出雲村田製作所 一畑建設(株) 山陰パナソニック(株) 島根電工(株)② (株)島根富士通 日通通信工業(株) 日東電装(株) (株)パッケージ中瀬② マツエ通信工業(株) (株)ヤマト 和華(株) 和華電通(株)	一畑建設(株)② (株)内村電機工務店② 小松電機産業(株) 三和電工(株) 島根自動機(株) 島根電工(株)④ 太平ビルサービス(株) (株)八束電工	(株)出雲村田製作所③ (株)オーエム機械 島根自動機(株) 島根ナカバヤシ(株) (株)島根富士通 (株)ジェットシステム 城東化成(株) (株)白石家 セコム山陰(株) (株)プロビズモ	(株)出雲村田製作所② 一畑電卓(株) サンセイ電機(株) 島根自動機(株) (株)大勢シェル島根工場 (株)太陽電機製作所 日東電装(株) パナソニックインダストリー(株) デバイスソリューション事業部③ (株)福島石油 (株)守谷刃物研究所	(株)出雲村田製作所 (有)今川飯金塗装 (株)オンチョウ (株)キグチテクニクス 小松電機産業(株) 山陰クボタ水道用材(株) サン電子工業(株)出雲工場 協同組合島根県職工会 島根自動機(株)③ 島根ダイハツ販売(株) (株)大勢シェル島根工場 (株)玉造グランドホテル長生閣 ヤンマーキャスト(株)
県外	(株)浅沼組 (株)大林組 (株)熊谷組 (株)フジタ	(株)エディオン 京セラ(株)京都綾部工場 三興コントロール(株)② (株)ソルコム 中国電力(株) 中国電力ネットワーク(株) 東レ(株)滋賀事業場 弓ヶ浜水産(株)	NEC フィールディング(株) (株)大林組 (株)木内計測 中国事業部 (株)きんてん 中国計器工業(株) (一財)中国電気保安協会 中国電力ネットワーク(株) 中電環境テクノス(株) (株)中電工② (株)電力サポート中国	(株)イーベース・ソリューションズ 四国旅客鉄道(株) リコージャパン(株)	富士電機(株)	今治造船(株)広島工場 (株)荏原製作所 住友電気工業(株)大阪製作所 中電プラント(株) 日電工業(株) UBE (株)
公務員	島根県職員② 松江市職員 国家公務員・技術③			安来市職員 国家公務員・技術 自衛隊自衛官候補生(航空)		自衛隊自衛官候補生(航空)②

令和4年度 進学先一覧

四年制大学・短大	大阪産業大学 経済学部 経済学科 福山大学 工学部 建築学科	九州産業大学 理工学部 情報科学科	岡山理科大学 工学部 電気電子システム学科 福山大学 工学部 情報工学科 流通科学大学 人間社会学部 人間健康学科	岡山理科大学 工学部 情報工学科 金沢工業大学 工学部 情報工学科② 金沢工業大学 情報フロンティア学部 メディア情報学科 島根大学 材料エネルギー学部 材料エネルギー学科 島根県立大学 人間文化学部 地域文化学科 中京大学 スポーツ科学部 競技スポーツ科学科 広島工業大学 情報学部 情報工学科②	金沢工業大学 工学部 ロボティクス学科 島根大学 総合理工学部 機械・電気電子工学科 東亜大学 人間科学部 スポーツ健康学部 柔道部コース 東京電機大学 工学部第二部 機械工学科 広島工業大学 工学部 知能機械工学科 福岡大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 大阪芸術大学短期大学部 保育学科 大阪健康福祉短期大学 保育・幼児教育学科 島根県立大学短期大学部 文化情報学科	大阪芸術大学 芸術学部 建築学科
専門学校等	出雲医療看護専門学校 島根リハビリテーション学院② 広島美容専門学校③ 放送芸術学院専門学校 松江総合医療専門学校	神戸電子専門学校 島根リハビリテーション学院 日本工学院専門学校 松江総合医療専門学校 松江理容美容専門学校③ 島根職業能力開発短期大学校		出雲医療看護専門学校 神戸電子専門学校③ 坪内総合ビジネスカレッジ③ 松江茶業調理製菓専門学校 広島情報専門学校 代々木アニメーション学院	ヴェールルーージュ美容専門学校 大阪アニメーションカレッジ 専門学校 神戸電子専門学校③ 公務員ビジネス専門学校 坪内総合ビジネスカレッジ 広島製菓専門学校 松江理容美容専門学校 島根職業能力開発短期大学校	出雲医療看護専門学校 大阪航空専門学校 九州デザイナー学院 坪内総合ビジネスカレッジ 広島自動車大学校③ 松江茶業調理製菓専門学校 ワタナベエンターテイメントカレッジ 中国職業能力開発大学校

部活動紹介

バスケットボール部



JRC部



卓球部



弓道部



レスリング部



ソフトテニス部



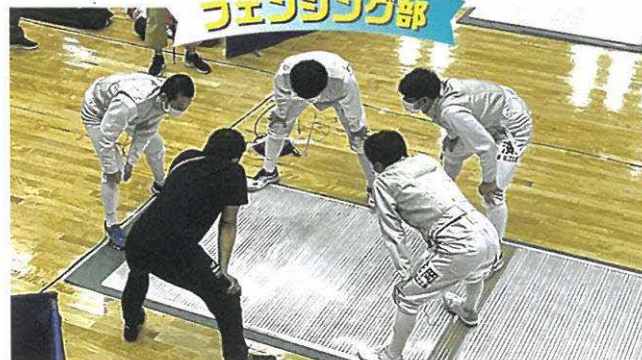
山岳部



野球部



フエンシング部



吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール島根県大会



サッカー部



演劇部



剣道部



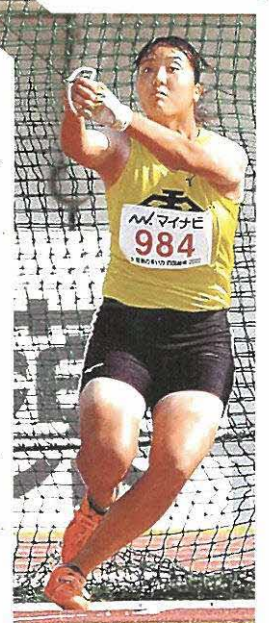
柔道部



ものづくり部



陸上競技部



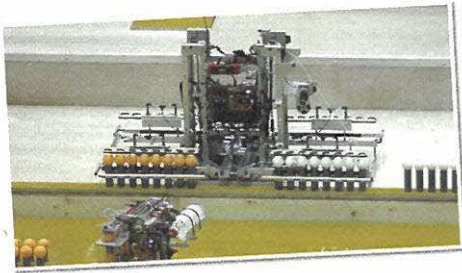
全国ロボット競技大会 第3位

ものづくり部ロボット班顧問 荒川 航一 (M平成3卒)

工窓会員の皆様には平素より母校の発展にご理解とご支援を頂きありがとうございます。

この度、全国高等学校ロボット競技大会に出場し入賞いたしましたのでご報告をさせていただきます。この大会は平成五年度から始まり三十回目を迎える大会で、毎年開催県にちなんだテーマで競技が行われます。令和四年度は青森県弘前市で開催され、特産品のリンゴの収穫をイメージし、リンゴに見立てたピンポン玉をロボットで回収して指定された位置に配置するという内容のものでした。

生徒たちは、ルールが発表された四月から色々なアイデアを出し合い試行錯誤を重ねロボットの製作に取り組み放課後はもちろん夏休みも返上しての作業でした。そして、九月の島根県大



会で優勝し十八回目の全国大会出場となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響のため三年ぶりの現地での開催となった全国大会は、各県から予選を勝ち抜いた九十六チームが集まり二日間の日程で行われました。松江工業高校チームは、予選、準決勝と順調に勝ち進み決勝では第三位となり、本校としても島根県勢としても過去最高の順位という素晴らしい結果を残してくれました。新年度になり新たなロボットの製作が始まりました。生徒たちは昨年の結果を塗り替えるという新たな目標に向かって日々頑張っています。

最後になりますが、次年度も皆様に良い報告ができるように一丸となって取り組んでおりますので今後ともよろしくお願いたします。

第4回電気工事技能競技 全国大会高校生の部 銅賞

ものづくり部電気工事班顧問 電気科 田中 信二

工窓会員の皆様には平素より母校の発展にご支援を賜り誠にありがとうございます。

この度、第四回電気工事技能競技全国大会高校生の部(主催:全日本電気工業事業組合)において電気科三年の坂木翔紀さんが銅賞に入賞しましたのでご報告させていただきます。この大会は、電気工事技術者の資質および技術水準の向上、電気工業界全体のレベルアップ等を図ることを目的に隔年で開催され、一、八メートル四方の競技板上に与えられた課題どおりに電気施工し、その正確さと迅速さを競う競技です。今年度は横浜アリーナを会場に十二月一日に開催され、一般の部四十八名、女性の部九名、高校生の部九名が出場しました。

高校生の部は、全国九ブロックから一名ずつの出場で、坂木さんは六月に行われた高校生ものづくりコンテスト中国地区大会で二位に入賞したことから中国ブロックの代表として出場しました。大会までの約五か月間は全日本電気工業事業組合島根県支部青年部の方々のご指導の下、平日の放課後はもちろん休日返上で取り組みましたので、このことが好成績につながったと思います。

以下は坂木さんのコメントです。「この大会に出場することができ、高校生ものづくりコンテストでは使ったことのない材料や工具を経験できたことに意義がある。他の出場者は、全国大会の常連校の選手がほとんどで、自分に太刀打ちできるか不安があった。また、高校生ものづくりコンテストの

課題とはケタ違いに難しく、大会直前になってようやく制限時間内に終わらせることができるようになった。大会本番では、前半は会場の雰囲気にもまよってしまい、ミスもあり練習よりもペースは遅くなってしまった。しかし、休憩中に他の選手の出来を見たら思ったほどではないと思うことができ、後半は自分のペースを取り戻せた。前半のミスがなければさらに上位に行けたと思うと悔しい結果となった。電気工業組合の皆様には熱心に教えていただき感謝しています。卒業後は電気工事会社に就職するので、技能五輪に出場できるようにさらにがんばりたい。」

最後になりますが、下級生も先輩に続けとばかりに熱心に活動しておりますので、今後ともご支援をよろしくお願申し上げます。



第75回全日本バレーボール高等学校 選手権大会 春高バレー出場

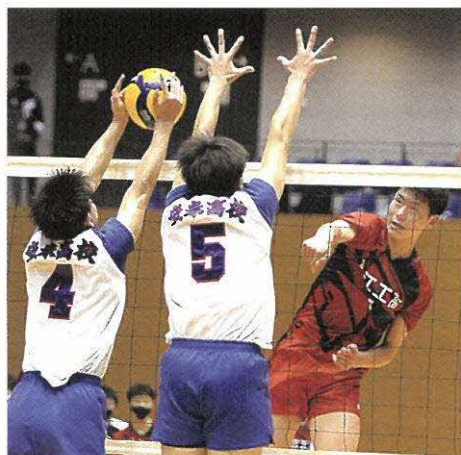


バレーボール部顧問 足立将太

会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、本校バレーボール部の活動についてご協力いただきありがとうございます。

令和四年度は、惜しくも全国高等学校総合体育大会への出場を逃してしまいました。十一月に行われた島根県高等学校バレーボール選手権大会では、「出来なかった自分に百倍返し」を旨に、練習してきたことを発揮し、優勝することが出来ました。

全国高等学校バレーボール選手権大会（春の高校バレー）では、一回戦、岐阜県代表の県立岐阜商業高校と対戦しました。相手の対策練習や県外チームとの練習試合の成果が出て、序盤競り、リードする場面がありました。しかし、自分たちの基本的な



レシーブミスや声が出なくて失点が続き、流れを戻せないまま、一回戦敗退となりました。悔しい結果になりましたが、三年生が誰一人欠けることなく、全員で最後まで「明るく！ 厳しく！」やりきり、繋いでくれたことは、新チームのメンバーが必ず繋いでくれることと思います。

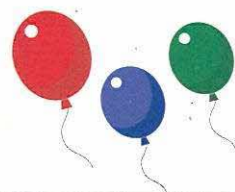
続く新チームでは、新人戦大会、そして中国予選大会を優勝することができ、六月に開催される県総体優勝に向けて弾みをつけることができました。毎日の練習を「明るく！ 厳しく！」取り組み、全国大会に出場し、全国での勝利を果たしたいと思えます。部訓「自強不息」旨とし、新たな歴史に名を刻むために、一丸となつて頑張っていきたいと思いますので応援よろしくお願いします。

学校行事の様子

体育祭



文化祭

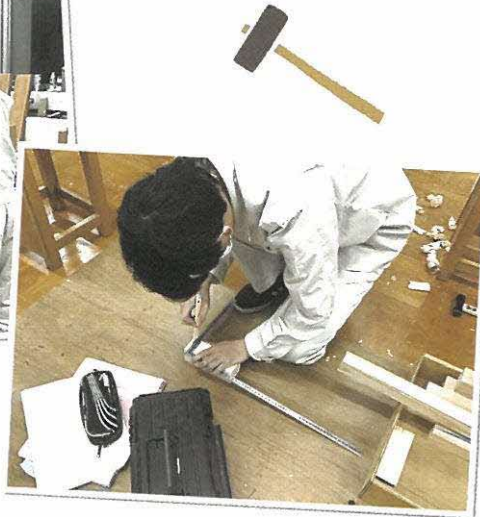


<https://www.matsue-th.ed.jp>

定時制

体験学習

定時制では生徒たちが様々な経験を通して、勤労観やコミュニケーション能力を習得することを目的に年間二十数種類の体験学習・講座等を実施しています。その一部を紹介します。



建築科 ものづくりマイスター による指導

1級技能士（建築大工）による木材加工の実技指導を受けました。3級技能検定（建築大工）の合格を目指しました。

機械科 松工たたら

レンガ炉による簡易たたらを行いました。前日から木炭を切り、築炉をする所から体験しました。操業の当日は、昼13:00からの操業にもかかわらず、ほぼすべての生徒が参加できました。20・00頃、鉬（けら）出しを行い、総砂鉄投入量20kg、総木炭投入量63・5kgで、鉬は5kgを超えるものができました。今後この鉬（けら）の活用を考えていきたいです。

電気科 古志原公民館イルミネーション ウィンター・ライツ古志原

定時制電気科では、本校のコンソーシアム事業と4年生課題研究をタイアップして、地域の活性化につながるイベント「ウィンター・ライツ古志原」に参加しました。この企画は地域交流の拠点となる公民館にLEDによるイルミネーションを飾り付け、その製作・設置を通して本校生徒と地域の方々の交流をはかる目的で実施されました。点灯式には多くの地域住民の方々が集まり、公民館を彩るイルミネーションを楽しんでいただきました。



課題研究発表会

R5年1月18日(水)に、3科合同による4年生の課題研究発表会を行いました。1年間を通じて研究したテーマについて、個人またはグループでスライドと実物を使い発表を行いました。

〔発表テーマ〕

建築科：「松江に満足できる映画館を」「手作り愛犬ゲージ作成」
「2つの課題に挑戦！〜木工製作・住宅設計〜」
機械科：「スチールラックの製作」「棚の製作」「カーリング発射台の製作」「三節棍―游雲―つくってみた」「本棚の製作（雲南市立吉田小学校へ寄贈）」
電気科：「古志原公民館イルミネーションの製作」



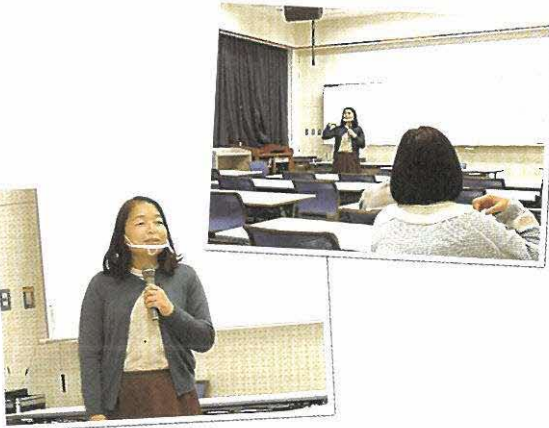
学園祭2022

9月26日(月)から学園祭2022が開催されました。26日(月)の体育祭では、どの競技もすべての生徒が一生懸命に取り組み、白熱したものとなりました。28日(水)の文化祭では、展示・催し物、音楽部による演奏、生徒会企画があり、規模は小さいながらも、「創造力と工夫」が表現されたものとなりました。



ストレスマネジメント講話

11月、各科2年生合同で、本校スクールカウンセラーの荒川ゆかり先生を講師に迎えストレスマネジメント講話を実施しました。ストレスのモト(ストレスサー)が生じる原因と、ストレスへの「意図的な」対処(コーピング)について説明され、手軽なコーピングの方法としての呼吸法や、リラクゼーション法の一つのタッピングアルゴリズムなどを、実践を交えてご指導いただきました。



定時制遠足

4月28日(水)、定時制の遠足を実施しました。行き先は松江歴史館、堀川遊覧船です。初め歴史館で400年を超える松江の歴史に触れ、その後、各クラスに分かれて松江城や周辺の武家屋敷などをまわりました。最後は、堀川遊覧船に乗り、見慣れた街並みを違う角度から見ることで有意義な体験となりました。予定時間などを守り守った活動ができ、楽しい一日となりました。



保健部

生活習慣病予防講座

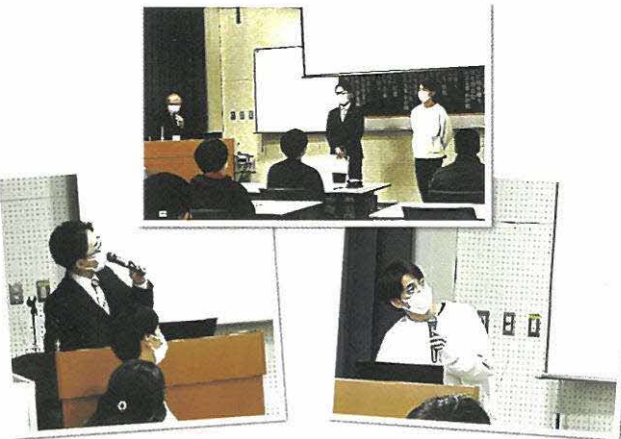
定時制では、1・2年生には健康教育講話、3・4年生には性教育講話を毎年実施しています。写真は昨年度の健康教育講話の様子です。学校歯科医の辻先生にお越しいただき、歯周病や口の健康と体の健康の関係性などについて、クイズも交えながら分かりやすくお話しいただきました。生徒たちもときおり驚きながらよく聞いてくれ、歯磨きの大切さに改めて気づいていたようです。



進路部

卒業生講話

2年前に本校を卒業し、就職をした先輩、進学をした先輩の二人を講師に招き、卒業生講話を実施しました。お二人からは高校時代から現在のことまで詳しいお話を伺いました。生徒は「高校生活を後悔しないように過ごすことが大切だと感じた」、「卒業後の自分の姿を想像する良い機会であった」などの感想を述べていました。



図書研修部

生活体験発表会

生活体験発表の校内大会において建築科4年の角綾斗さんと機械科3年の岩田茉央が優秀賞でした。電気科4年の天野希春は優良賞でした。10月13日に宍道高校で開催されました島根県大会には、角綾斗さんと天野希春さんが松江工業高校定時制の代表として出場しました。



人権教育係

人権教育講演会

難波寿和先生（ひるし）（発達障害児童支援サービスアスモステアBA代表、山陰発達障害当事者会アステの会代表）をお招きして、4年生・教職員を対象とした人権教育「誰もが生きやすい社会を作るために、みんなができること」を講演して頂きました。先生の実体験を例に、障がいについて深く考え、多様な生き方を受け入れることの大切さをお話されました。生徒・教職員ともに、「誰もが生きやすい社会を作るために私たちがすべきこと」を考える貴重な時間となりました。

